

多文化共生のための

第20回 国際理解教育 開発教育セミナー

共に生きる地球社会の実現に向けて、
国際理解教育・開発教育の実践セミナーを開催します。

2023年 8月2日(水)・3日(木)

対象

国際理解教育・開発教育に
興味のある教職員、
学校関係者、学生、高校生

セミナー 内容

8月2日(水)

13:00 …… 開会のあいさつ
13:05~14:35… 基調講演
15:00~16:30… 分科会 A・B・C

8月3日(木)

13:00~14:30… 分科会 D・E・F
15:00~16:30… 分科会 G・H・I
16:40~17:00… クロージングセッション

参加費
無料

開催 場所

JICA関西 〒651-0073
神戸市中央区協浜海岸通1-5-2



お申込みフォーム

お申込

締切: 7月21日(金)

※基調講演、各分科会の定員に達した場合は個々に締め切ります。

申込先: URL <https://forms.office.com/r/VDz7EKGe4n>

または、右上のQRコードよりお申込みフォームにアクセスいただき、
必要事項をご記入の上、お申込みください。

※QRコードがご利用にならない場合はメールに ①お名前 ②ふりがな

③属性(教職員・学校関係者・学生・高校生・その他) ④所属 ⑤メールアドレス

⑥電話番号 ⑦参加ご希望の回(基調講演、分科会 A~I) (※複数回申込可) をご記入の上、
jicaksic-renkei@jica.go.jp(山本) までお送りください。

問合せ: JICA関西 市民参加協力課 担当 山本 TEL: 090-7180-3718<平日: 10時~17時>

アクセス



共催

兵庫県教育委員会、神戸市教育委員会、公益財団法人神戸YMCA、
公益財団法人PHD協会、公益財団法人アジア福祉教育財団難民事業本部、
独立行政法人国際協力機構関西センター(JICA関西)



私たちは 持続可能な
開発目標(SDGs)を
支援しています

第20回 多文化共生のための国際理解教育・開発教育セミナー プログラム

8月2日水

13:00 開会のご挨拶 ■講堂

13:05~14:35

基調講演

同志社女子大学名誉教授 藤原 孝章

■講堂 ■定員…100名

これからの国際理解教育・開発教育 コロナ後の課題と未来をみすえて

学習指導要領でも「どのように社会・世界と関わりよりよい人生を送るか」が問われている中、ますます必要性が増している国際理解教育、開発教育。地球的な課題を「ジブンゴト化」するために、学校のカリキュラムにどのように取り入れるか、どのような学習形態で学んでいけばよいのか、講演とワークショップから考えます。

15:00~16:30 (分科会)

A 多文化共生

同志社女子大学名誉教授
藤原 孝章

■グリーンフィングルーム ■定員…40名

ひょうたん島問題

多文化共生を考える

日本で学校に通う外国人や外国にルーツを持つ子どもが増えています。学校内で文化や言葉の違いから起こる問題とその背景、解決に向けた取り組み方を、シミュレーション教材『ひょうたん島問題』を通して多文化共生の観点から体験します。

B 国際理解

神戸市教育委員会 学校教育課
こども日本語サポートひろば 指導主事
石動 徳子

■セミナールーム31、32 ■定員…40名

〇〇から見えてくるエジプト・日本の教育

2022年度JICA教師海外研修(教育行政コース)から

エジプトでは、日本式教育を導入する学校が年々増加しています。なぜエジプトで、また何をどのように取り入れられているのでしょうか？ 現地で知り感じたことをお伝えするとともに、エジプトを通して私たちの教育のこれからの皆さんと考えていきたいと思います。

C 多文化共生、教科学習支援

NPO法人多文化センターまんまるあかし副理事長、
日本語教師
櫻江 茂樹

■オリエンテーションルーム1、2 ■定員…36名

外国ルーツの子ども達への教科学習支援

日本の学校で学ぶとき、外国にルーツを持つ子ども達はどのような課題と向き合っているのか、どう対応すればよいのか、まんまるあかしで行っている教科学習支援活動を通じて感じたところを紹介いたします。また、「やさしい日本語」を使ったコミュニケーションにもチャレンジします。

8月3日木

13:00~14:30 (分科会)

D 多文化共生

兵庫県教育委員会事務局人権教育課
子ども多文化共生センター 主任指導主事
原田 義則

■グリーンフィングルーム ■定員…50名

『豊かに共生する心』を育む

県内の子ども多文化共生教育にかかる現状と課題を理解するとともに、どうすればすべての児童生徒に『豊かに共生する心』を育むことができるのか、2学期の授業実践をふまえて考えます。

E 平和

神戸大学名誉教授
ポーポキ・ピース・プロジェクト 代表
ロニー アレキサンダー

■セミナールーム31、32 ■定員…20名

ねこのポーポキと一緒に平和について考え、自らも平和をつくりましょう

日本においても世界においても「平和」が壊される今日。広義の「平和」から狭義の「平和」まで、一人ひとりがイメージし、積極的な平和づくりを目的とする参加型ワークショップです。

F 多文化共生

関西セミナーハウス活動センター開発教育研究会
運営委員
織田雪江・友前尚子

■オリエンテーションルーム1、2 ■定員…30名

となりのムスリム・ムスリマ

現在、世界でイスラームを信仰している人は全人口の4分の1を占め、日本で暮らすムスリムも増えています。ムスリムの日常の暮らしを知ることから、多様な背景を持つ人々と共に暮らす社会づくりについて考えましょう。

15:00~16:30 (分科会)

G 難民

難民事業本部関西支部
中尾 秀一

■グリーンフィングルーム ■定員…50名

難民とは

あなたの家族が難民になったらどうしますか。難民とはどのような人で、避難民とはどう違うのか、難民の定義や避難しなければならない原因、難民の身に降りかかる困難について、教室ですぐに使えるシンプルな手法で考えます。

H 国際理解、実践紹介

京都市立開建高校 大阪市教育委員会
教諭 教育センター 指導主事
馬谷 陽子 山本 昌平

■セミナールーム31、32 ■定員…40名

明日からできる、JICAとコラボした教育実践

2022年度JICA教師海外研修(教育行政コース)から

JICAがエジプトで行った「教師海外研修」に参加した先生方による実践報告会です。JICAプログラムを活用しながら、授業内外で日本の子どもたちの興味関心を引き出すアプローチをご紹介します。いま、子ども達に国際理解を育むために教育現場で何ができるか？ 参加者全員で考えましょう！

I 多文化共生

関西セミナーハウス活動センター開発教育研究会
運営委員
佐藤 友紀

■オリエンテーションルーム1、2 ■定員…30名

となりの外国人

共感からの多文化共生

日本には、多くの外国につながる人たちが暮らしています。いつ日本に来たの？ 日本で働くための資格ってなに？ アクティビティを通して、知り、想像し、共感しながら多文化共生をすすめるための一歩を考えましょう。

16:40~17:00 クロージングセッション ■講堂